

ポスター発表

会場：P1(NU ホール) ・ P2 (NU ホール)

コアタイム：28 日奇数番号 13:00～14:00 偶数番号 14:00～15:00

29 日 13:00～14:00 (奇数偶数同時発表)

ポスター賞授与式 29 日 13:40 より P1 会場

ポスター発表 (学生会員の部) 会場：P1 (NU ホール)

- PS001 ミトコンドリアおよび核 DNA 遺伝子を用いたイラクサギンウワバの種内変異の解析
○ 土屋慎希子・野村昌史 (千葉大院・園・応用昆虫)
- PS002 カイコ卵における極体由来の細胞の出現
○ 酒井弘貴¹・鈴木雅京¹・横山岳² (東大・新領域¹・農工大・農²)
- PS003 3 種マメにおけるマメアブラムシ 2 個体群のパフォーマンス
○ Barry Adema・村井保 (Utsunomiya Univ. Applied Entomol.)
- PS004 ジャガイモヒゲナガアブラムシの寄主適応性における多様性
○ 佐藤みなみ・村井保 (宇大農・応昆)
- PS005 ダイズアブラムシの両性型出現に及ぼす温度と日長の影響
○ 岡裕実英¹・鏡味知里²・村井保¹ (宇大農・応昆¹・農工大²)
- PS006 マツブサとサネカズラに訪花するタマバエ
○ 高田晃成¹・三宅崇² (岐大・院・教育¹・岐大・教育²)
- PS007 コウズケカブリダニの葉吸汁の意義
○ 堀智博¹・矢野修一¹ (京大・農・生態情報¹)
- PS008 寄主植物を介したハダニ種間の間接相互作用
○ 足立真陽¹・矢野修一² (京大・農・生態情報¹・京大院・農・生態情報²)
- PS009 ハラヒシバツタの色斑と自然選択について
○ 姫野孝彰¹・鶴井香織²・高倉耕一³・西田隆義⁴ (京大・農・昆虫生態¹・弘前大・男女共同参画²・大阪市環科研³・滋賀県大・環境生態⁴)
- PS010 ナミアゲハ幼虫に食害されたウンシュウミカンの葉から発散する揮発性物質
○ 小山理絵・小野正人 (玉川大・院・昆虫機能)
- PS011 東南アジア産アリ植物上に見られる寄生昆虫相の地域差
○ 小松貴¹・上田昇平²・市野隆雄¹ (信州大理学部¹・信州大山岳総研²)

- PS012 エンドウヒゲナガアブラムシによるソラマメの花外蜜分泌の抑制
○ 角田春香・長泰行（千葉大学・応用昆虫）
- PS013 テントウムシの捕食行動にアブラムシ随伴アリが与える影響
○ 藤岡みゆき・山川智里・乾陽子（大教大・教養）
- PS014 異なる光環境に生育するカタバミ *Oxalis corniculata* が及ぼすヤマトシジミ *Zizeeria maha* 幼虫の成長への影響
○ 山口芽衣・山路恵子（筑波大学生命環境科学研究科）
- PS015 キムネクロナガハムシの密度が成育におよぼす影響と鞘翅における色彩多型
○ 工藤愛弓¹・高須啓志²・河津圭³・足達太郎¹（東京農大¹・九大・院農²・協友アグリ³）
- PS016 ダイズに寄生する2種アブラムシの高温耐性の差異
○ 菊池孝伸・村井保（東京農工大・連合農学）
- PS017 樹洞営巣性鳥類の巣内における生物群集の時間的変動
○ 朝日健斗¹・坂本洋典^{1,2}・外山雅大³・小泉逸郎³（北海道大学環境科学院¹・玉川大学²・北海道大学創生研究機構³）
- PS018 蝶翅上捕食痕の種間比較
○ 太田真人¹・遊磨正秀²（龍谷大・院・理工・環境¹・龍谷大・理工・環境²）
- PS019 アーバスキュラー菌根菌とリン肥料が植物の生育を通じ植食者およびそれらの天敵の個体数に及ぼす影響
○ 上田紘司¹・安田弘法²（岩手大院・連合農¹・山形大・農²）
- PS020 外来昆虫による植物病原菌の媒介の可能性 —プラタナスグンバイの随伴菌相—
○ 菊池和史¹・升屋勇人²・梶村恒¹（名大院生命農¹・森林総研²）
- PS021 複数のヒラタコクヌストモドキ系統における *Wolbachia* 感染について
○ 角拓人¹・三浦一芸²・宮竹貴久¹（岡大院・環境生命¹・近中四農研²）
- PS022 昆虫病原性線虫の共生細菌が他種線虫に対し発揮する病原性の解析
○ 佐藤一輝¹・吉賀豊司²・長谷川浩一³（京大・院農¹・佐賀大・農²・中部大・応用生物³）
- PS023 ツマグロヨコバイの共生器官で特異的に発現する *proline-rich protein* 遺伝子
○ 富澤真^{1,2}・中村有希²・行弘文字²・野田博明^{1,2}（東大院・新領域¹・生物研²）

- PS024 泳げ、Burkholderia!～ホソヘリカメムシ共生細菌は鞭毛を使って共生器官に
辿り着く～
○ 大林翼¹・北川航^{1, 2}・孟 憲英²・鎌形洋一^{1, 2}・深津武馬²・菊池義智^{1, 2}
(北大・農¹・産総研・生物プロセス²)
- PS025 カンシャコバナナガカメムシにおける内部共生系のキャラクターゼーション
○ 会田学¹・永山敦士²・澤岷哲也²・扇谷悟³・菊池義智³ (北大・生命科学
学院¹・沖縄農研センター²・産総研・生物プロセス³)
- PS026 寄生蜂 *Asobara japonica* 毒液殺虫成分が宿主ショウジョウバエに及ぼす生理
機能
○ 降幡駿介¹・早川洋一² (鹿児島大院・連合農学, 学振 DC¹・佐賀大・農
²)
- PS027 夜間の緑色光照射が寄生蜂の日周活動性に与える影響
○ 西村卓真・前藤薫 (神戸大院農)
- PS028 カリヤコマユバチにおける寄主の餌の違いによる寄生成功率への影響
○ 藏満司夢¹・一木良子²・中村達²・戒能洋一³ (筑波大・生物¹・国際農
研²・筑波大・生命環境³)
- PS029 オカダンゴムシにおける概日リズムと脱皮周期の関係について
○ 伊藤遼平¹・宮竹貴久² (岡大・農¹・岡大・環境生命²)
- PS030 歩行活動量を人為選抜したコクヌストモドキ系統間の捕食回避と交尾成功
○ 松村健太郎・宮竹貴久 (岡大院・環境)
- PS031 ホソヘリカメムシの配偶者選択がメスの適応度に与える影響
○ 洲崎雄¹・香月雅子¹・宮竹貴久¹・岡田泰和²・岡田賢祐¹ (岡大院・環
境・進化¹・東大院・総合文化・広域システム²)
- PS032 モンシロチョウ若齢幼虫の摂食行動とアオムシコマユバチの寄生率
○ 中山彩・中村圭司・田川純 (岡山理大)
- PS033 カノコガ亜科 *Amata* 属の繁殖生態
○ 近藤勇介¹・中秀司²・土田浩治³ (岐阜大院・昆虫生態¹・鳥取大・害虫
制御²・岐阜大・昆虫生態³)
- PS034 ジャガイモガはどうやって風向きを知るのか?
○ 手嶋伸¹・小野知洋²・佐久間正幸¹ (京大院農・昆虫生理¹・金城学院大
²)

- PS035 ゴキブリの匂い源定位行動メカニズム：止まるのには理由がある
○ 三高雄希・辻本渉・佐久間正幸（京大院農・昆虫生理）
- PS036 仮想平面におけるチャバネゴキブリの暗所への局在化
○ 大石雅典・佐久間正幸（京大院農・昆虫生理）
- PS037 アブラゼミとクマゼミの鳴く時間の定量的分析
○ 村井幸輝郎・沼田英治（京大・院理）
- PS038 ナミハダニの雄は顔見知りの雌を見分けるか
○ 吉岡翼¹・矢野修一²（京大・農・生態情報¹・京大院・農・生態情報²）
- PS039 モンシロチョウは花の匂いを学習するか
○ 西村崇・香取郁夫（近畿大・農）
- PS040 水中のターゲットの手がかり：潜水を必要とする卵寄生蜂の寄主探索行動
○ 甲村孔明¹・平山寛之²・上野高敏¹（九大院・農・生防研¹、九大・理・生態²）
- PS041 コバネイナゴの跳躍方向解析
○ 影近伸哉¹・岩谷靖¹・鶴井香織²・本間淳³（弘前大・理工・知能機械¹・弘前大・男女共同参画²・University of Jyväskylä³）
- PS042 胚はなぜ一斉に孵化するのか：将来の共食いを回避するフタバシツチカメムシ
○ 向井裕美¹・弘中満太郎²・藤條純夫³・野間口真太郎³（鹿児島大・連合農学¹・浜松医大・生物²・佐賀大・農³）
- PS043 クロメンガタズメ幼虫の大腮による発音と音響解析
○ 對馬佑介¹・高梨琢磨²・今井利宏³・田上陽介¹・西東力¹（静岡大学¹・森林総研²・JT 葉たばこ研³）
- PS044 クサカゲロウはアブラムシに化学擬態する？
○ 林正幸¹・野村昌史¹・中牟田潔²・長泰行¹（千葉大・応用昆虫¹・千葉大・化学生態²）
- PS045 アブラムシの捕食回避行動に他パッチ上の捕食者が与える影響
○ 玉井一彦¹・長泰行²（千葉大・園¹・千葉大院・園²）
- PS046 ハマキコウラコマユバチの寄主発見における色学習
○ 川又理沙・戒能洋一（筑波大・生命環境）
- PS047 *Drosophila prolongata* とその近縁種における配偶行動
○ 瀬戸口栞・石川幸男・松尾隆嗣（東大・農）

- PS048 ブタクサハムシにおけるオオブタクサへの食草範囲拡大メカニズム
○ 土居勇人¹・深野祐也²・小山哲史¹・佐藤俊幸¹・普後一¹（農工大・農¹・九大院・シス生²）
- PS049 ルリボシカミキリ幼虫の穿孔活動における様式および諸要因の特異性
○ 八神早季・桐山哲・岩田隆太郎（日大・生物資源）
- PS050 アカスジキンカメムシ *Poecilocoris lewisi* の集合性に対する光の影響
○ 渡邊弘貴・安倍弘・西村知良（日大生物資源）
- PS051 ルリボシカミキリ雄成虫の闘争行動
○ 桐山哲・岩田隆太郎（日大・生物資源）
- PS052 その昆虫は本当に偏光に反応しないのか？：偏光走性メカニズムの再検討
○ 田中信太郎・弘中満太郎・山濱由美・針山孝彦（浜松医大・生物）
- PS053 イモゾウムシメスの体表物質がオスの行動に与える影響
○ 伊佐睦実・熊野了州・立田晴記（琉球大・農）
- PS054 オオハリアリの侵略機構 ～オオハリアリの特殊な捕食戦略～
○ 末廣亘^{1,2}・辻和希³・松浦健二²（岡山大 農 進化生態¹・京都大 農 昆虫生態²・琉球大 農 昆虫³）
- PS055 オオハリアリと近縁種 *Pachycondyla nakasujii* の生態比較
○ 村田直貴¹・辻和希²・菊地友則³（千葉大・理¹・琉大・農²・千葉大・理³）
- PS056 同巣個体による共喰い行動がヤマトシロアリ外傷職蟻個体の生存率に与える影響
○ 山中康如・岩田隆太郎（日大・生物資源）
- PS057 ネバダオオシロアリにおける兵隊型生殖虫の分化機構の解析
○ 橋本裕¹・佐々木謙²・前川清人¹（富山大院・理工¹・金沢工大・応用バイオ²）
- PS058 シロアリ兵隊の武器形成におけるホルモン伝達因子及び Hox 遺伝子の役割
○ 梅浩平・前川清人（富山大院・理工）
- PS059 ヤマトシロアリの兵隊分化に伴うクチクラ形成時の *Laccase 2* の発現解析
○ 増岡裕大・前川清人（富山大院 理工）
- PS060 ヤマトシロアリの幼形生殖虫の分化過程における JH 関連遺伝子の発現解析
○ 斉木亮太・前川清人（富山大院・理工）

- PS061 ヤマトシロアリの有性・単為生殖初期コロニーにおけるニンフと生殖虫の生産
○ 高津戸香・北出理（茨城大・理）
- PS062 ヒメマルカツオブシムシ成虫の体サイズにおける地理的変異
○ 萩峯翔太¹・沼田英治¹・西村知良²（京大・院理¹・日大・生物資源²）
- PS063 天敵昆虫サビマダラオオホソカタムシの産卵は日長の変化によって誘導される
○ 木村友哉・糸山享（明治大院農応用昆虫）
- PS064 昆虫培養細胞におけるイネキシチャネルを介した蛍光色素移動の解析
○ 細井和真・吉村亮一・遠藤泰久（京都工繊大・応用生物）
- PS065 昆虫の脱皮ホルモン ecdysone 生合成経路の中間候補物質の解析
○ 海江田祐也・木村亮太・西田律夫・小野肇（京大農）
- PS066 蜂の寄生が脂肪体の細胞遊出に及ぼす影響
○ 澤友美¹・山際桃子¹・加藤倭久¹・藤本竜志¹・向冴子¹・加藤良晃²・立石剣³・田中利治⁴・中松豊¹（皇學館大教育¹・BASF²・農業生物資源研³・名大院生命農⁴）
- PS067 外部捕食寄生蜂アワヨトウウスマユヒメコバチの毒液が寄主アワヨトウ幼虫の精巣に及ぼす影響
米本和生¹・澤友美¹・田中利治²・中松豊¹（皇學館大教育¹・名大院生命農²）
- PS068 シロヘリクチブトカメムシに適した餌食と唾液腺分泌物が餌食の行動や生体防御に及ぼす影響
○ 山路拓也¹・澤友美¹・田中利治²・中松豊¹（皇學館大・教育¹・名大院・生命農²）
- PS069 ナミクバエ幼虫脳の PERIOD 免疫陽性細胞に及ぼす光周期の影響
○ 山本瑞・志賀向子・後藤慎介（大阪市大・院理）
- PS070 エクジステロイド生合成を調節するシグナル伝達経路の解析
○ 梅井洋介¹・島田(丹羽)裕子¹・丹羽隆介^{1, 2}（筑波大学・生命環境研究科¹・JST・さきがけ²）
- PS071 エクジステロイド生合成酵素遺伝子の発現に関わるハエ目特異的新規ジンクフィンガータンパク質の機能解析
○ 小村達也¹・梅井洋介²・塩谷天²・島田(丹羽)裕子²・篠田徹郎³・丹羽隆介^{1, 2, 4}（筑波大・生物¹・筑波大院・生命環境²・農生研・昆虫科学³・JST さきがけ⁴）

- PS072 ショウジョウバエ成虫におけるエクジステロイド生合成酵素遺伝子の発現と機能の解析
○ 天久朝恒¹・塩谷天²・島田(丹羽)裕子²・檜川(吉田)真樹²・丹羽隆介^{1,2,3}(筑波大・生物¹・筑波大院・生命環境²・JST さきがけ³)
- PS073 新たに見出された光の昆虫に対する制御作用
○ 佐藤光成¹・渋谷和樹¹・鈴木智尚¹・堀雅敏¹・増田俊雄²(東北大院・農¹・宮城農園研²)
- PS074 カメムシの幼若ホルモン合成を抑制する物質は脳のどこに存在するか
○ 松本圭司¹・志賀向子¹・沼田英治²(大阪市大・院理¹・京大・院理²)
- PS075 ツヤアオカメムシの成虫休眠と腹部背面の体色の関係
○ 本田知大・糸山享(明治大院農・応用昆虫¹)
- PS076 アワヨトウ(*Mythimna separata*)血球における食食時特異的発現遺伝子の解析
○ 丸山裕己・テイラーデマー・古川誠一(筑波大、生命環境)
- PS077 アワノメイガ嗅覚受容体候補遺伝子の同定
○ 楊斌・石川幸男・松尾隆嗣(東大院・農学生命科学研究科)
- PS078 コクヌストモドキの抗微生物ペプチド遺伝子の発現制御機構の解析 III-ペプチドグリカン認識タンパク質(PGRP)ファミリー分子による制御
○ 小山裕明・横井翔・伊藤渉・水口智江可・田中利治・三浦健(名大院・生命農学)
- PS079 交尾によるモンシロチョウメス成虫の寄主植物の匂いに対する応答変化
○ 伊藤優希¹・大村尚²(広島大・生物生産¹・広島大・院・生物圏²)
- PS080 千葉県市原市のナシ園における OTP 剤施用下でのリンゴコカクモンハマキ多発生の原因解明
○ 小川泰裕・喜美田紘子・中牟田潔(千葉大院・園芸・化学生態)
- PS081 リンゴコカクモンハマキ雌成虫がもつ性フェロモンとそれに対する雄成虫の反応における地域変異
○ 喜美田紘子¹・小川泰裕¹・栗原潤²・中牟田潔¹(千葉大院・園芸・化学生態¹・長野県南信農試²)
- PS082 ハムシ科昆虫のふ節は食餌の味認識に重要な働きをしている
○ 増田秀平・嘉数怜・増岡直史・轡田康彦・松田一寛・堀雅敏(東北大学院農)
- PS083 ミナミキイロアザミウマのスピノサド剤抵抗性機構について
○ 包文学¹・伊藤政雄²・村井保³・奈良井祐隆⁴・園田昌司⁵(岡山大・植物研¹・高知農技セ²・宇都宮大・農³・島根農技セ⁴・岡山大・植物研⁵)

- PS084 インドネシア・ジャワ島における *Bactrocera* 属ミバエ類の主要害虫種とその寄主利用パターン
○ 籠洋¹・沢田裕一¹・西田隆義¹・高倉耕一²・塚田森生³ (滋賀県大・環境¹・大阪市立環境研²・三重大・生物資源³)
- PS085 アブラナ科害虫に対するホースラディッシュの食害抵抗性
○ 赤平成美・阿部誠・野下浩二・田母神繁・藤晋一 (秋田県立大学生物資源)
- PS086 タバココナジラミバイオタイプ B 一齢幼虫の生存率が品種間で異なる要因
○ 柴田亮二¹・宮入萌¹・竹林大介²・飯田博之³・本多健一郎³・西東力¹・田上陽介¹ (静岡大・農¹・岐阜連大・農²・野菜研³)
- PS087 ハモグリバエ用採卵装置の開発とその利用
○ 溝口大輝・田上陽介・西東力 (静岡大・農)
- PS088 ワサビのアオムシから分離された昆虫病原糸状菌とカラシ油の抗菌作用
○ 渥美絢子・田上陽介・西東力 (静岡大・農)
- PS089 日本で初めて発見されたアスコウイルスの性状解析
○ 新井詠子¹・佐川栞²・国見裕久¹・仲井まどか¹ (農工大院・農¹・農工大・農²)
- PS090 Cry 毒素抵抗性を生み出す宿主昆虫 ABC transporter C2 の変異の解析
○ 田中詩穂¹・宮本和久²・野田博明²・佐藤令一¹ (農工大・BASE¹・農業生物資源研²)
- PS091 チャノココクモンハマキの核多角体病ウイルスに対する抵抗性の高い安定性とその適応コスト
○ 四宮啓登・関口実里・国見裕久・仲井まどか (農工大院・農)
- PS092 組換えチャノココクモンハマキ核多角体病ウイルス DNA を用いた *in vivo* transfection 法の検討
○ 齋藤康将¹・内田春明²・国見裕久¹・仲井まどか¹ (農工大院・農¹・農工大・農²)
- PS093 昆虫ポックスウイルス *jhamt* ホモログ破壊株がアワヨトウ幼虫の変態に与える影響
○ 金城寛俊¹・高務淳²・塩月孝博³・国見裕久¹・仲井まどか¹ (農工大院・農¹・森林総研²・生物研³)
- PS094 東南アジアのチョウ目昆虫から分離された微孢子虫株の系統解析
○ 志賀野倫明・宮崎雅浩・金子衣菜美・畠山吉則・岩野秀俊 (日大生物資源応昆研)

- PS095 茨城県に生息するキアゲハから分離された微胞子虫の生物学的特性
○ 小池未記・酒井一磨・高野峻・出羽範行・山田麗音・今泉亜由美・倉本恵理子・佐藤瑞穂・西村知良・畠山吉則・岩野秀俊（日大生物資源）
- PS096 関東地域2点における野外チョウ目害虫の微胞子虫感染動向
○ 宮崎雅浩¹・畠山吉則¹・松野恭兵¹・小田尚幸¹・野澤瑞佳²・岩野秀俊¹
（日大生物資源応昆研¹・蚕業技術研究所²）
- PS097 2つの手法を用いての昆虫病原性糸状菌 *Beauveria bassiana* 系統関係の再構築
○ 小田尚幸・畠山吉則・小池未記・志賀野倫明・岩野秀俊（日大生物資源応昆研）
- PS098 微胞子虫 *Nosema bombycis* 二系統間における発現遺伝子差異の検出
○ 金子衣菜美・石井麻美・宮崎雅浩・畠山吉則・岩野秀俊（日大生物資源応昆研）
- PS099 *Bacillus thuringiensis* の新規効率的検索法および分離株の性状解析
○ 山本裕一・畠山吉則・宮崎雅浩・眞塩紗絵・岩野秀俊（日大生物資源応昆研）
- PS100 ハマダラカ由来アルカリフォスファターゼの Cry39Aa トキシン受容体としての機能解析
○ 石垣俊一郎・伴戸久徳・浅野眞一郎（北海道大学大学院農学院）
- PS101 Cry2Aa の蚊類殺虫活性における Domain II loop 領域の機能解析
○ 高橋瑛・伴戸久徳・浅野眞一郎（北海道大学農学部）
- PS102 土着天敵ヒラタアブ類の保護強化：花粉型からみた訪花活動と採餌行動の日周性
○ 北原結花・竹之山杏子・大野和朗（宮崎大・農）
- PS103 わが国におけるアルファルファタコゾウムシの遺伝子型頻度とその変遷
○ 岩瀬俊一郎・津田 みどり・中平 賢吾・高木 正見（九大院・農・生防研）
- PS104 カオマダラクサカゲロウに対する各種農薬の影響
○ 西尾史也¹・野村昌史²（千葉大 園芸¹・千葉大院 園芸²）
- PS105 防除圧の異なるモモ圃場におけるハダニとカブリダニの個体群動態
○ Wari David・小原陽子・園田昌司（岡山大・植物研）
- PS106 水田の主要天敵アオムシヒラタヒメバチ *Itopectis naranyae* に対する農薬の影響
○ 壬生浩貴・上野高敏（九大院・農・生防研）
- PS107 畜舎における寄生蜂放飼によるイエバエ防除の試み
○ 小川浩平・荒川良（高知大・農・昆虫）

- PS108 フタテンチビョコバイにおけるゴール形成能力の地理的変異
○ 神代瞬¹・松倉啓一郎²・松村正哉²・徳田誠³ (鹿大・連合農学¹・九州
沖縄農研²・佐賀大・農³)
- PS109 ハダニ科における *Schizotetranychus* 属および *Eotetranychus* 属の系統解析
○ 森下真衣子・松田朋子・北嶋康樹・後藤哲雄 (茨城大・農・応動昆)
- PS110 ミヤコカブリダニによるケナガカブリダニとの置換に及ぼす薬剤の影響
○ 埜真須美¹・五箇公一²・後藤哲雄¹ (茨城大・農・応動昆¹・国立環境研
研²)
- PS111 スミスアケハダニの幼若虫期に経験した温度条件が休眠卵産下に及ぼす影
響
○ 高野友二郎・北嶋康樹・後藤哲雄 (茨城大・農・応動昆)
- PS112 *Neoseiulus longispinosus* の生物農薬としての可能性—ケナガカブリダニの温
度反応との比較
○ 菅原令大・北嶋康樹・後藤哲雄 (茨城大・農・応動昆)
- PS113 外来種ゴキブリ腸内寄生性線虫の分離と胚発生観察
○ 小澤壮太¹・佐藤一輝²・Vicente Claudia³・吉賀豊司⁴・神崎菜摘⁵・長谷
川浩一¹ (中部大・応用生物¹・京大・院農²・ICAAM・UE³・佐賀大・農学⁴・
森林総研・森林微生物⁵)
- PS114 カンボジアの稲作におけるトビイロウンカによる被害に関する研究
○ 松川みずき・伊藤香純・川北一人・田中利治 (名大院生命農学)
- PS115 ナミアメンボ高知市・南国市個体群における生活史変動と地球温暖化
○ 江見健太郎・白木隆士・竹中志保・関本岳朗・古谷朋也・原田哲夫 (高
知大・院・環境生理)
- PS116 大気圧の減圧によるミジンコへの影響
○ 桑原ひかる (高女)
- PS117 マツノマダラカミキリに対する新しい生育阻害剤 (2)
○ 斉藤香往里¹・辻堯²・平田一紘³・吉村義隆⁴・神崎菜摘⁵ (慶大大学院¹・
北里大²・京大大学院³・玉川大⁴・森林総研⁵)